

業 務 速 報

NO. 815

2012. 8. 16

J R 東海労働組合

発行 淵上 利和

編集 本橋 浩司

2012年度協約・協定改訂第1回団体交渉 将来にわたって安全・安心して働ける労働条件・職場環境を勝ち取ろう！

本部は本日、2012年度協約・協定改訂に向け、第1回団体交渉を開催しました。J R 東海労の要求主旨、会社の交渉に臨む基本姿勢は以下の通りです。なお、第2回団体交渉は8月22日です。

J R 東海労要求主旨

昨年3月11日に発生した東日本大震災と福島第一原子力発電所の爆発事故により日本の経済は低迷を余儀なくされた。しかし、日本の経済は円高や電力不足への懸念があるものの、震災復興需要等を背景に回復傾向にあるとされ、経済の上昇が見込まれている。

J R 東海の平成24年度第1四半期決算では、純利益が前年同期比66%増の614億円となり過去最高を更新した。昨年の東日本大震災による大幅な減収から、ここまで利益を上げてきたのは社員の努力によることは言うまでもない。会社は社員の努力に対してしっかりと応えるべきである。

さて、今年度の基本協約改訂交渉を行うにあたり J R 東海労は、①一方的休日出勤解消、年休完全取得 ②60歳定年見直し、60歳以降の雇用・労働条件確立 ③出向先の労働条件改善 ④労使関係、基本協約・協定の改善 ⑤人事賃金制度、運輸系統の社員運用等の改善 ⑥職場諸要求を柱に、組合員の切実な要求を掲げ、その解決のために基本協約・協定の改訂に向けた交渉に臨む決意である。

職場では、一方的な休日出勤が解消するどころか、会社をして「ゼロにならない」と発言する等、解消に向けた姿勢は全く見えていない。又、年休が取得できずに失効する社員が続出している。これらの問題は会社が適正な要員を配置せず、社員の休日を取り上げ働かせていることに他ならない。又、60歳以降の雇用問題は高齢者の生活に直結する問題である。8月1日、衆議院厚生労働委員会で高年齢者雇用安定法改正案が可決された。この法案は、労働者が希望すれば65歳までの雇用を企業に義務づけるというものである。会社はこの高齢法の改正を待つことなく、直ちに65歳までの雇用確保を行うべきである。

この他にも職場には問題が山積している。これまでの回答があまりにも不誠実であることは言うまでもないが、基本協約をはじめ、職場環境が改善されないことに J R 東海労組合員のみならず、多くの社員が不満を感じているのである。従って、将来にわたって安全で安心して働ける労働条件と職場環境を整えるために、今こそ真摯に労働組合の意見を聞き、不満の解消、現状の改善を前提とした議論をすべきである。

会社の基本姿勢

当社を取り巻く経済状況及び景気動向についてですが、内閣府の7月の月例経済報告によりますと、景気は依然として厳しい状況にあるものの、復興需要等を背景として緩やかに回復しつつあるとされています。しかし、先行きについては、復興需要等を背景に景気回復の動きが確かなものになることが期待される一方で、欧州政府債務危機を巡る不確実性が依然として高いなかで、世界景気に減速感が広がっているとされ、こうした海外経済の状況が金融資本市場を通じた影響も含め、我が国の景気を下押しするリスクとなっており、また電力供給の制約、デフレの影響等にも注意が必要とされています。

以上のような状況に加え、新興国経済の先行き懸念改善の兆しが見えない、円高の長期化など、不透明要因が数多く存在していることからすれば、先行きについては引き続き予断を許さない厳しい状況であろうと考えています。

そのような環境下における当社の経営状況についてですが、平成24年度第1四半期の輸送状況は、前年同四半期に東日本大震災に起因する経済活動停滞、観光需要の低迷等の影響を受けていたこととの比較により、新幹線の輸送人キロが対前年比で114.5%、在来線の輸送人キロが対前年比で102.4%となりました。また、第1四半期における単体の運輸収入は、対前年比13.8%増（343億円増）の2839億円となりました。運輸収入は対前年比で増収という結果になりましたが、安全・安定輸送の確保を最優先により質の高いサービスの提供を継続することを大前提として、業務全般にわたる低コスト化のより一層の徹底や、効率的な業務遂行等に不断に取り組み、経営体力を強化していく必要性が変わるわけではありません。こうした取り組みは、今後も永続的に行っていく必要があるものと考えています。

今次交渉におきましても、すでに相当高い水準に到達している当社の労働条件について、その水準が世間レベルから乖離していないか、見直す点はないかということについて、常に検証していくことが重要であると考えています。

以上の認識のもと、今次交渉において真摯に議論を行って行きたいと考えておりますので、よろしくお願いします。

以 上